

進路だより 冬号

宮城広瀬高等学校
進路指導部
H29.12.22

力を蓄えるのは、今！



2017年もあと10日を残すのみとなりました。新人戦や各種コンクールも終え、部活動の忙しさやプレッシャーから少し解放されたのではないのでしょうか？

さて、1、2年生の皆さんは、自分を見つめ、これからの進路達成に向け、力を蓄える時期です。2年生の皆さんは、オープンキャンパスへの参加やインターンシップを経験し、自分の進路先をほぼ確定しているかと思います。進学希望の皆さんは、受験のみではなく、進学後の学びを意識し、今取り組んでいる学習をしっかり身に付けることが大切です。どのような入試スタイルで受験しようとも、その先、学び続けるのですから。また、最近の傾向として、プレゼンテーションやグループディスカッションなどで自分の意見をまとめ、表現する力を見る大学や短大が増えています。就職希望の皆さん、新聞やニュース報道に関心を持っていますか？世の中の動きを知らない社会人を、会社は必要とするのでしょうか？是非、毎日のニュースをチェックして下さい。

1年生の皆さんは、4月から総合的な学習の時間の中で自己分析、キャリアセミナー、卒業生による講演会、大学・企業見学ツアーなどを体験し、今の自分について、あるいは将来の自分について考える機会があったことでしょう。就職・進学、いずれにせよ高校時代の取組みが自分の力と自信につながります。学習、部活動、生徒会活動など一生懸命に取り組んでいるものを持ち続けて下さい。

就職内定率は好調、進学は真の力が問われるか・・・



3年生は就職試験やAO入試、推薦入試も終わり、あとは四年制大学・短大・看護学校の一般入試を残すのみとなりました。就職に関しては、昨年度に引き続き売り手市場です。求人数も7月の段階で、昨年同時期の1.5倍を超える求人票が届き、9月の1回目の就職試験では内定率が80.4%と好調でした。

しかし、進学に関しては昨年と同様に・・・という結果にはなっていません。AO入試に関しては、保育・看護系の短期大学や東北工業大学のAOVA入試(AO)で苦戦を強いられました。また、公募推薦であっても面接や小論文、学科試験で力を十分に出し切れず、残念な結果となってしまった生徒たちもいます。一般入試を控えている3年生の皆さんは、これからが正念場です。一般入試での合格を目指し、ひたすらに勉強に励んで下さい。広い視野で見れば、日本中の高校3年生はこれから入試シーズン本番を迎えるのです！

2年生 進路ガイダンス実施

10月31日(火)5, 6時間目, 2学年において進路ガイダンスが実施されました。生徒たちは、事前に自分の進路希望に合わせてコースを選択し、それぞれの会場でガイダンスに参加しました。公務員・就職希望者は、問題演習や面接指導に取り組みました。専門学校希望者は体育館を会場に各学校のブースに行き、学校の特色やカリキュラムについて説明を聞きました。また、四年制大学や短期大学では各学科の説明や入試制度についてなど、資料を元に詳しく説明を聞くことができました。来春の進路希望先決定に向け、より具体的なイメージを抱くことができたようです。

1年生 大学・企業見学

1学年の進路行事として、大学・企業見学があります。

今年度は11月2日(木)に実施されました。各クラスでバスに乗り、それぞれが県内の企業と大学を訪問しました。事前学習として訪問先の企業や大学について調べ、企業では社員の方の説明に耳を傾け、熱心にメモをとる姿が見られました。また、大学では構内見学と模擬授業を体験し、大学で学ぶことの雰囲気味わうことができたようです。見学を終えてからは、各クラスからの発表会もあり、他のクラスの訪問先や大学の話を聞くこともできました。この経験が今後の進路選択の一助となればと思っています。



卒業生による講演会, キャリアセミナー

1年生は自己理解と職業理解を目的に、9月5日(火)には卒業生による講演会として、本校の卒業生である若生様(ウエスティンホテル仙台・チーフコンシェルジュ)、近藤様(株式会社ライセンスアカデミー)のお二人から御講演を頂きました。同じ学び舎で過ごしていた先輩の話には感じるところが大きかったようです。

また、9月14日(木)にはキャリアセミナーを実施しました。様々な職業に就いている社会人の方が30名来校され、生徒たちは事前のアンケートで希望した講師の方のお話を10名程度のグループで聞きました。中にはお話に感動して涙した生徒もいたとか・・・。職業選択、進路選択の幅を広げる上で貴重な経験となったようです。

